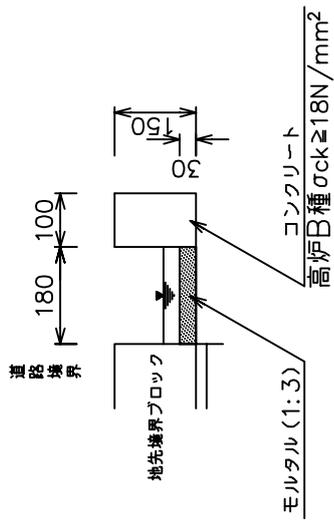
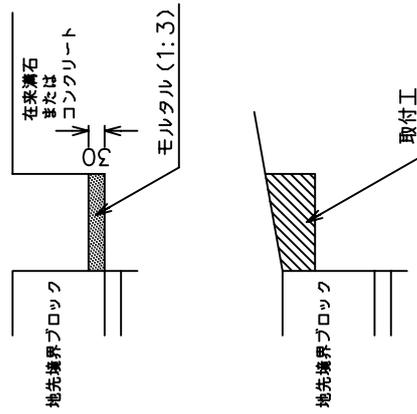


2. 路面排水工

現場打側溝



沿道取付工（側溝修理及び取付工）



注：取付け幅は地先境界ブロックより50cmまでの適用とする。

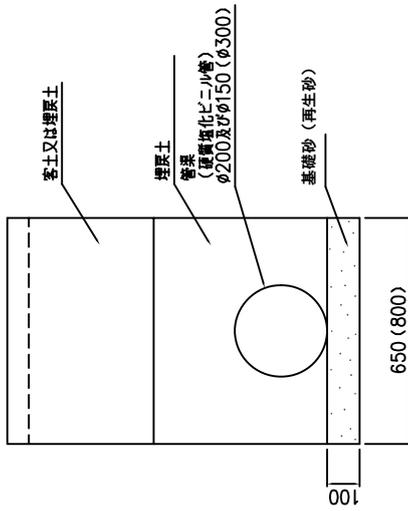
種別	細別	100m当り	
		単位	数量
モルタル	1:3	m ³	0.540
現場打コンクリート	高炉B種 σck ≥ 18N/mm ²	m ³	1.500
型枠		m ²	30.000
備考			

図名 現場打側溝、沿道取付

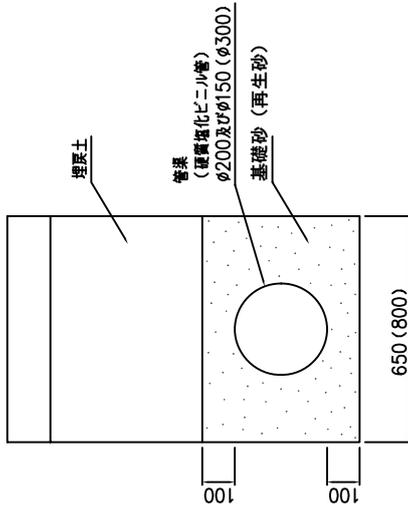
大阪市建設局

管渠（硬質塩化ビニル管）標準断面図

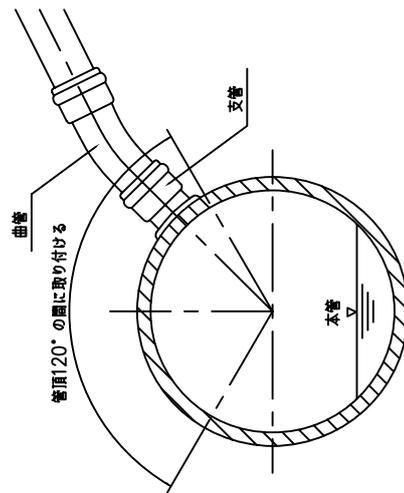
歩道下（植樹帯下）



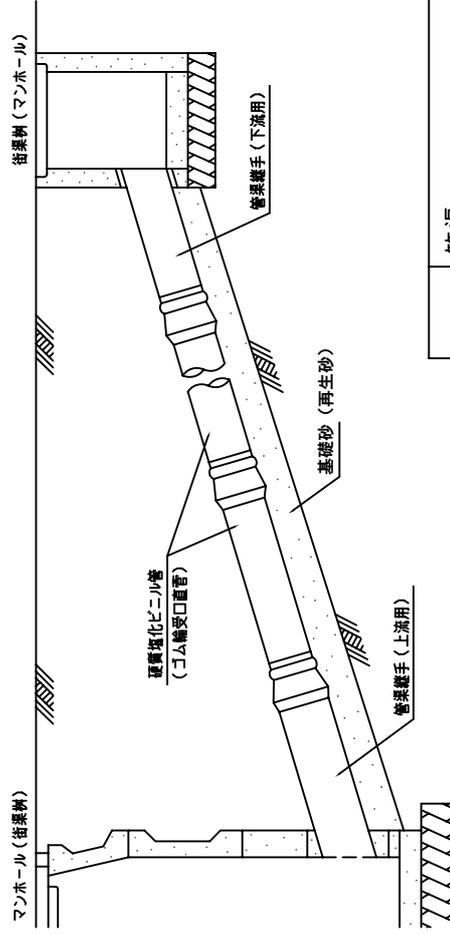
車道下（街渠コンクリート下）



下水道本管に接続する場合



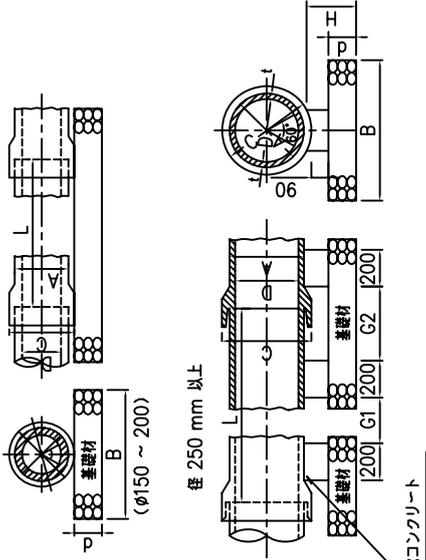
街渠樹（マンホール）とマンホール（街渠樹）の標準布設図（参考）



図名	管渠 硬質塩化ビニル管標準断面図
大阪市建設局	

遠心力鉄筋コンクリート管B型布設標準図

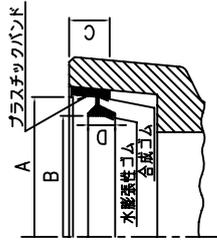
径 150 ~ 200 mm 単位 (mm)



遠心力鉄筋コンクリート管B型布設標準

内径 D (mm)	管長 L (mm)	A (mm)	管厚 t (mm)	基礎材幅 B (mm)	基礎材厚 G (mm)	枕コンクリート幅 F (mm)	枕コンクリート厚 H (mm)	枕コンクリート径 (φ) (mm)	枕コンクリート間隔 (mm)	枕コンクリート数 (個)
150	2000	202	26	500	100	500	50	50	50	50
200	2000	254	27	600	150	600	50	50	50	50
250	2000	306	28	700	150	370	177	10.50	50	100
300	2000	360	30	800	150	424	208	12.00	50	100
400	2430	470	35	1000	150	544	271	13.50	41	82.3
450	2430	526	38	1100	150	606	304	14.25	41	82.3

KS式 B型ジョイント図

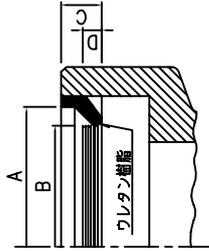


B型ジョイント (KS式) 単位 (mm)

径の単位	A	B	C	D
150	201	175	28.5	18.5
200	261	220	35.0	22.0

注 A~D の各寸法は標準値を示す。

F式 B型ジョイント図

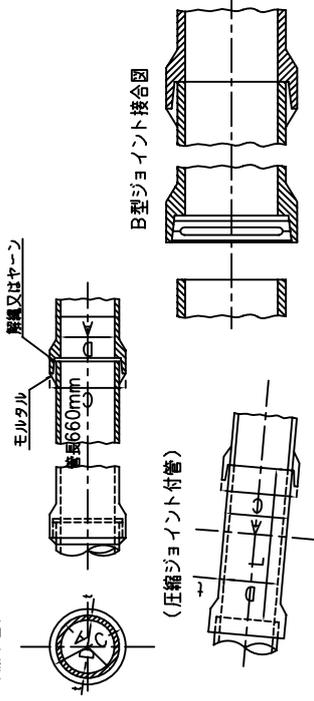


B型ジョイント (F式) 単位 (mm)

径の単位	A	B	C	D
150	198	165	25.0	12.0
200	256	220	31.0	12.0

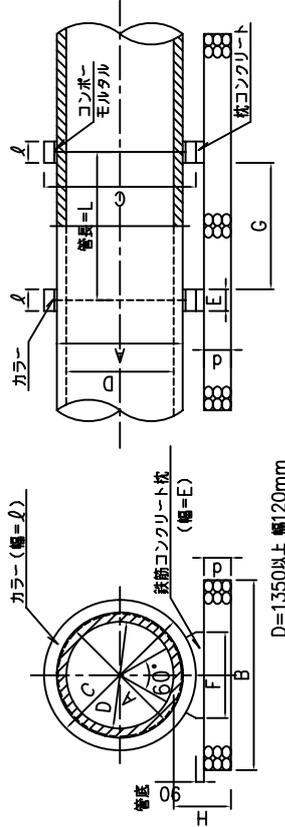
陶管布設標準図

(標準管)



陶管布設標準

内径 D (mm)	外径 A (mm)	管厚 t (mm)	C (mm)	m (mm)	陶管解纜 (kg/100m) (φ/100m)	モルタル (φ/100m) (kg/100m)	B型ジョイント (φ/100m)
150	188	19	250	31	152	15	0.08
200	246	23	318	36	152	20	0.10
150	188	19	250	—	—	—	152
200	246	23	318	—	—	—	152



布設標準

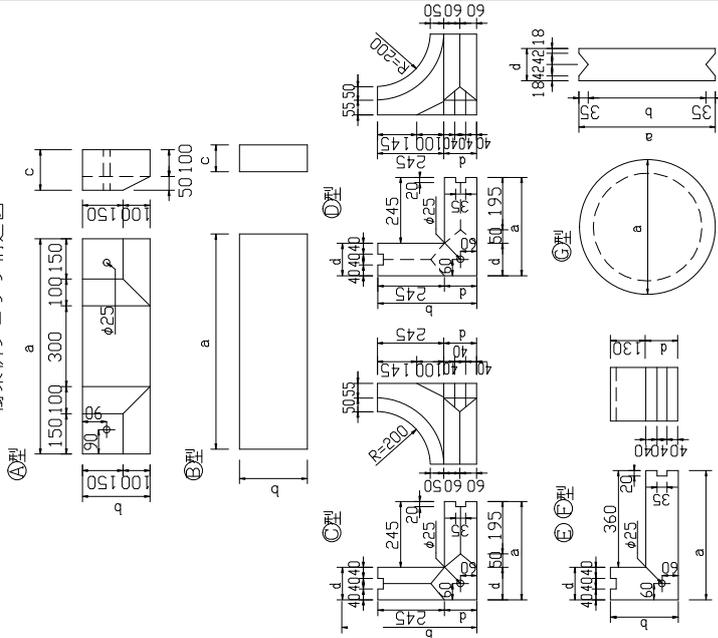
内径 D (mm)	管長 L (mm)	外径 A (mm)	管厚 t (mm)	基礎材幅 B (mm)	基礎材厚 G (mm)	枕コンクリート幅 F (mm)	枕コンクリート厚 H (mm)	枕コンクリート径 (φ) (mm)	枕コンクリート間隔 (mm)	枕コンクリート数 (個)	モルタル (φ/100m) (kg/100m)	継ぎ目又はヤーン (φ/100m) (kg/100m)	モルタル (φ/100m) (kg/100m)			
250	2000	306	28	700	392	150	200	226	1800	311	150	12	31	10.50	50	0.27
300	2000	360	30	800	456	150	200	263	1800	318	150	15	33	12.00	50	0.40

図名

管渠 遠心力鉄筋コンクリート管、陶管

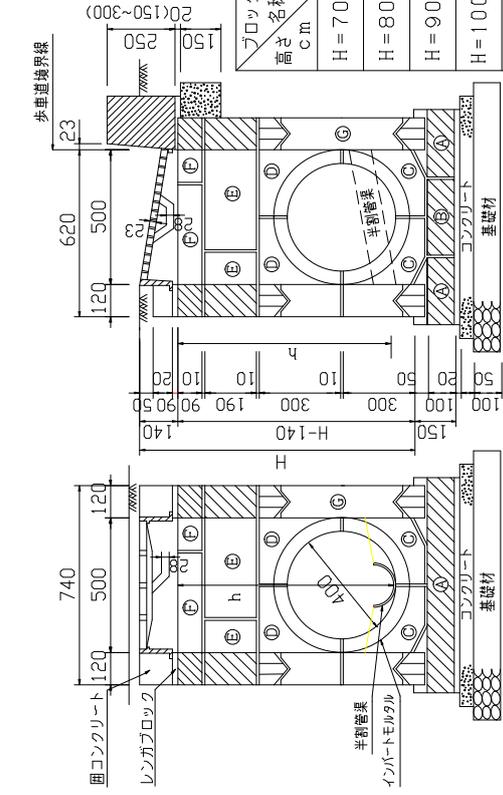
大阪市建設局

街渠樹ブロック構造図

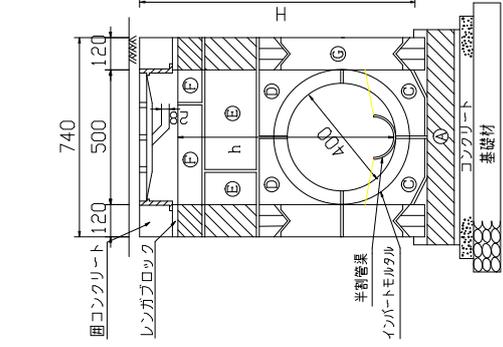


※アスファルト舗装の場合、表層と一体として施工する。
 ※コンクリート舗装の場合、円コンクリートを天端まで施工する。
 ◎と⊙の間に圓い鉄筋φ9mmを配置する。

B-B' 断面図



A-A' 断面図



街渠樹ブロック組合せ表

ブロック名 高さ c m	A, B, C D, G型	E 型	F 型	インバートまで の高さ h (参考値)
H=70	1組	—	—	497
H=80	”	—	1段 4個	597
H=90	”	1段 4個	—	697
H=100	”	1段 4個	1段 4個	797
H=110	”	2段 8個	—	897
H=120	”	2段 8個	1段 4個	997
H=130	”	3段 12個	—	1097
H=140	”	3段 12個	1段 4個	1197

※1組 (A=2個、B=1個、C=4個)
 (D=4個、G=3個)

ブロックの形状寸法

呼び名	寸法 (mm)	質量 (kg)
A型	800 250 150	58
B型	800 280 100	54
C型	365 365 300	20.26
D型	365 365 290	120.28
E型	480 250 190	120.33
F型	480 250 90	120.15
G型	450 380	120.41

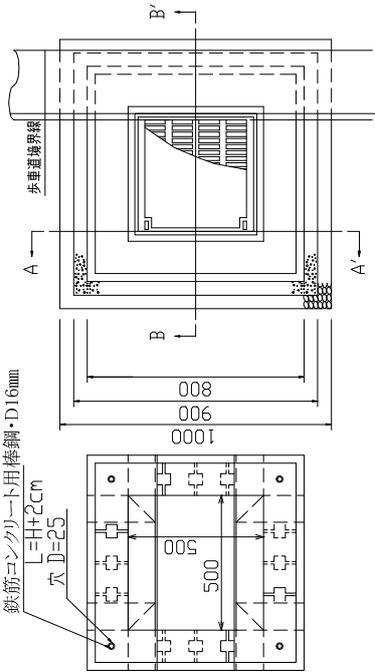
ブロックの寸法の許容量

許容量
a, b, cおよびd
±2mm

10箇所当り

名称	形状寸法	数量	10箇所当り
基礎材	再生クラッシュラン (RC-40)	m ² 10.0	
均しコンクリート	生コンクリート σck ≥ 18N/mm ² プレキャストコンクリート (σck ≥ 18N/mm ² 現注可)	m ³ 0.4	
型枠		m ² 2.68	
冊コンクリート	生コンクリート σck ≥ 18N/mm ²	m ³ 0.18	
街渠樹蓋	(大阪型タカイル) 500×300 全開式	組 10	
街渠樹ブロック	A, B, C, D, G (E, F型別表)	組 10	
鉄筋	φ9mm (SR235)	kg 別表	
鉄筋コンクリート	D16mm (SD295A)	kg 別表	
半割管渠	硬質塩化ビニル管 (φ150またはφ200)	本 20.83	
インバートモルタル	モルタル 1:2	m ³ 0.76	
備考	街渠樹蓋 質量46kg		

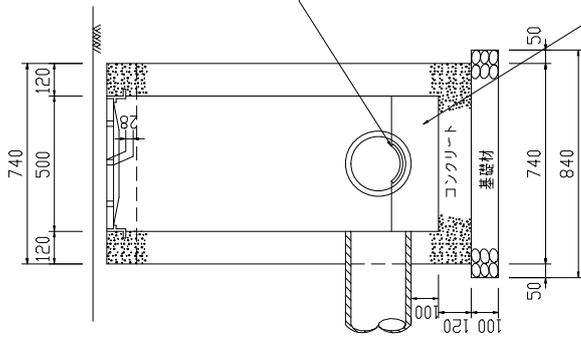
平面図



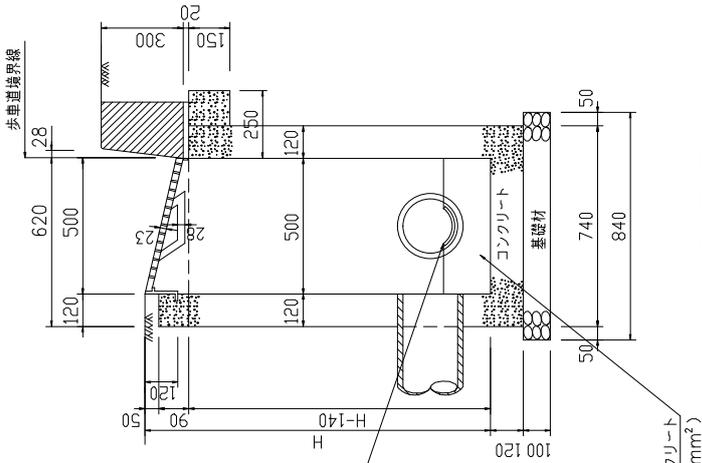
街渠樹
 街渠樹積、インバート型

大阪市建設局

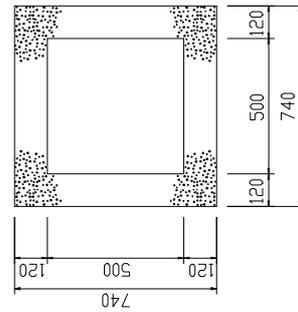
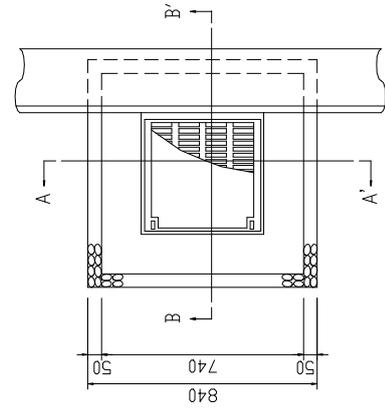
A-A' 断面図



B-B' 断面図



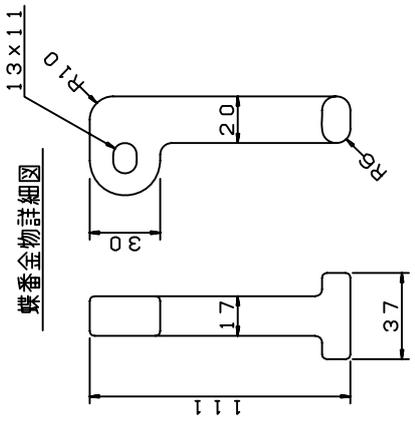
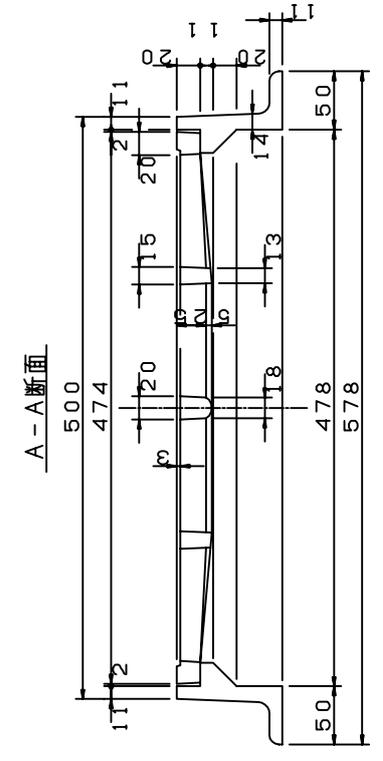
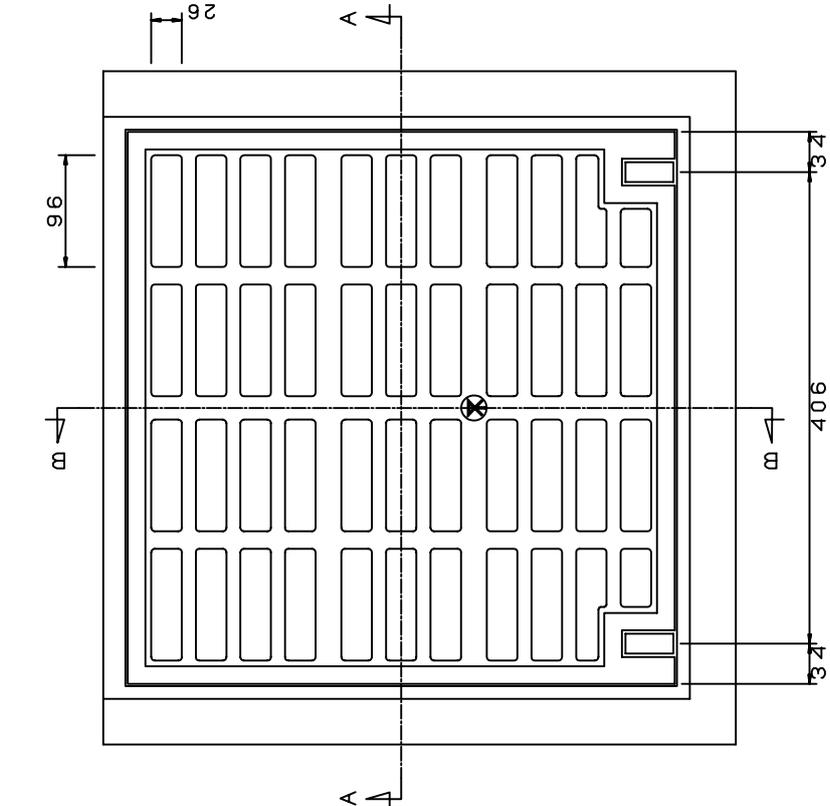
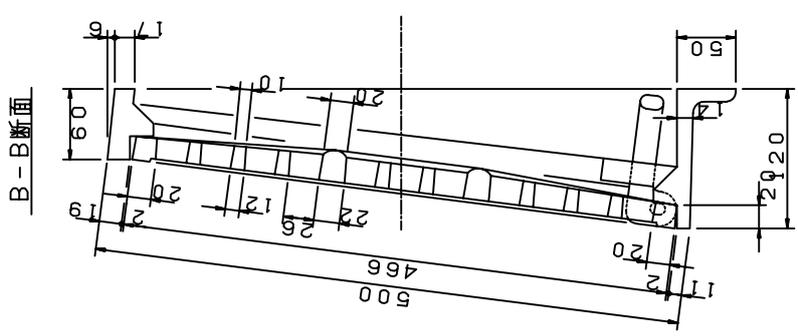
平面図



名称	形状寸法	数量	
		単位	H=0.5 H=0.6
基礎材	再生クラッシュラン(RC-40)	m ²	7.0 7.0
コンクリート	生コンクリート $\sigma_{ck} \geq 18 \text{ N/mm}^2$	m ³	1.9 2.2
型枠		m ²	27.0 32.0
街渠柵蓋	(大阪市型タクトイル) 500x500x180 全開式	組	10 10
半割管渠	埋設強化ビニル管 ($\phi 150$ または $\phi 200$)	本	20.83
備考	街渠柵蓋 質量 46kg		

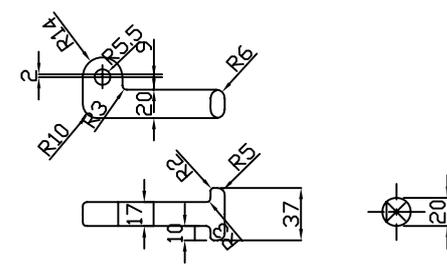
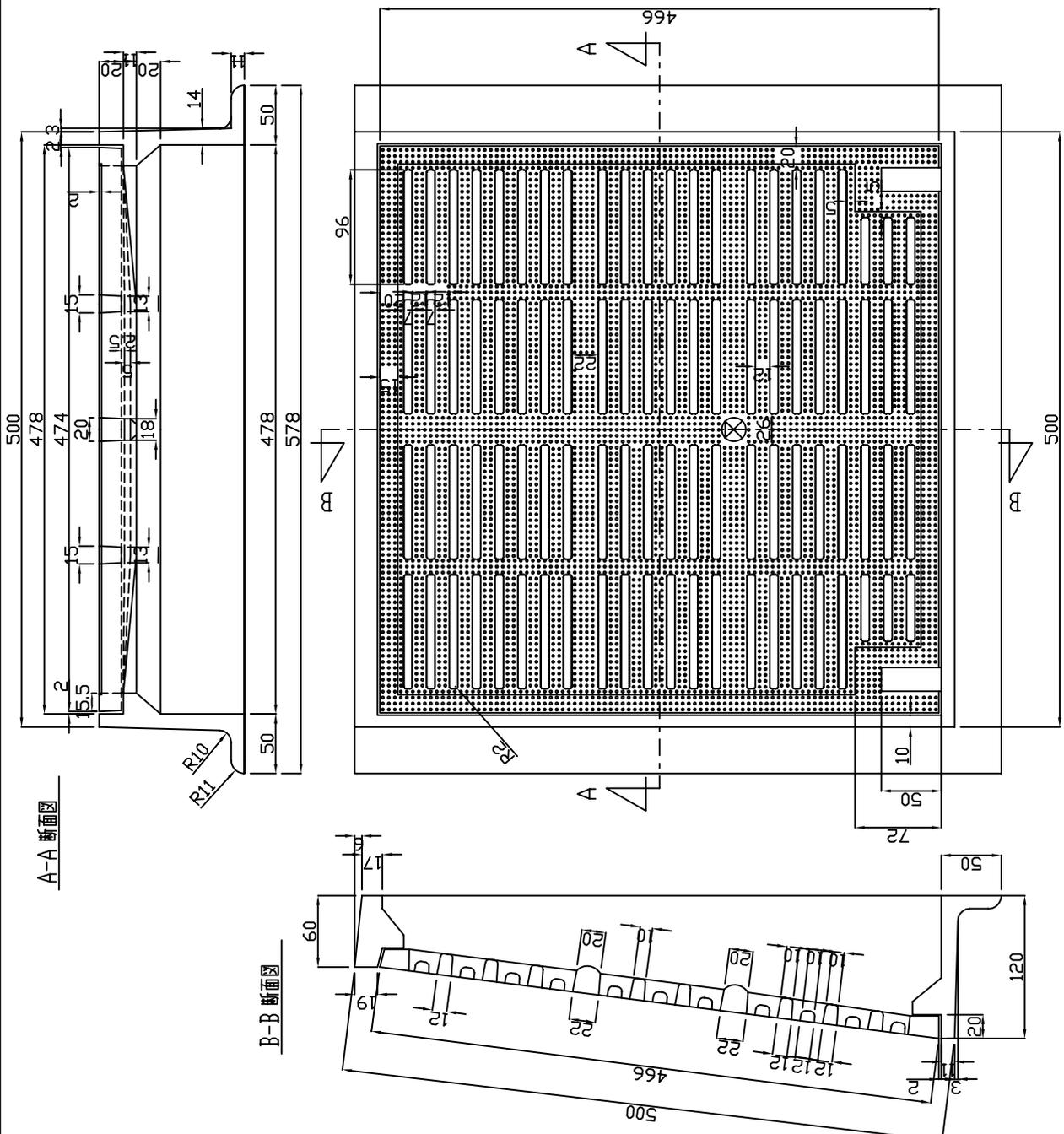
図名 (現場打コンクリート、インバート型)

大阪市建設局



名称	材質	個数	備考
ピン	SUS304	2	
蝶番金具	FCD600	2	
受枠	FC200	1	
蓋	FCD600	1	

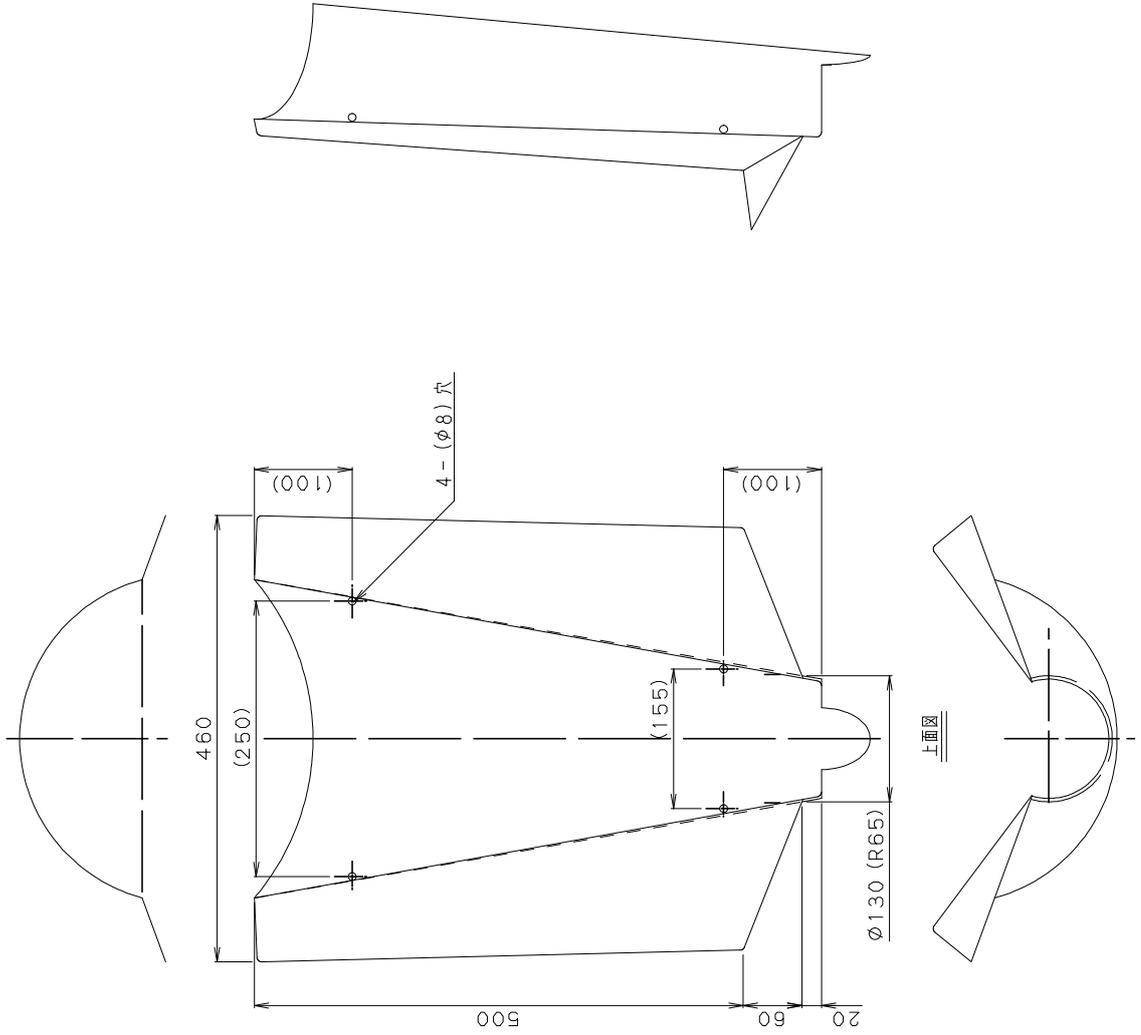
図名 街渠柵蓋(大阪市型)
 大阪市建設局



品番	呼び名	材質	個数	重量
1	蓋	FCD600	1	15.0kg
2	受枠	FC200	1	29.0kg
3	蝶番金具	FCD600	2	0.35kg
4	ピン(φ9)	SUS304	2	

街渠樹蓋 (大阪市型)
 図名 細目ノリカッパ型 標準図
 大阪市建設局

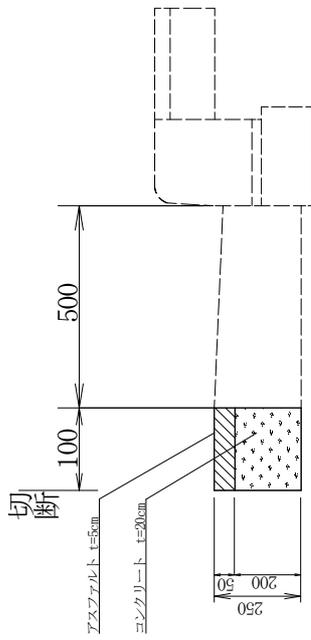
[参考図]



※1 SUS304の厚みは0.8mmとする。
 ※2 JIS B 0408 金属プレス加工品 普通寸法公差 C級に準じた寸法許容差での加工品とする。

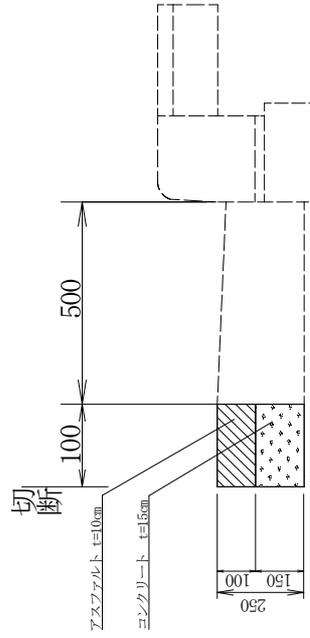
図名	後付インバート (街渠樹) 口500用
大阪市建設局	

構造物横取付復旧 (1層切削・街渠施工のみ) S=1/20



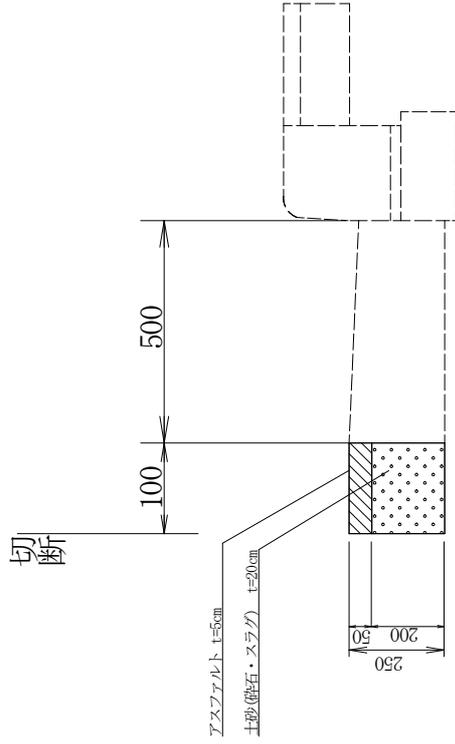
名称	規格	単位	数量	概要
コンクリート	生Co18-8-40 高厚B	m ³	2.00	
表層	アスファルト舗装厚5cm	m ²	10.0	

構造物横取付復旧 (2層切削) S=1/20



名称	規格	単位	数量	概要
コンクリート	生Co18-8-40 高厚B	m ³	2.00	
表層	アスファルト舗装厚10cm	m ²	10.0	

構造物横復旧 S=1/20



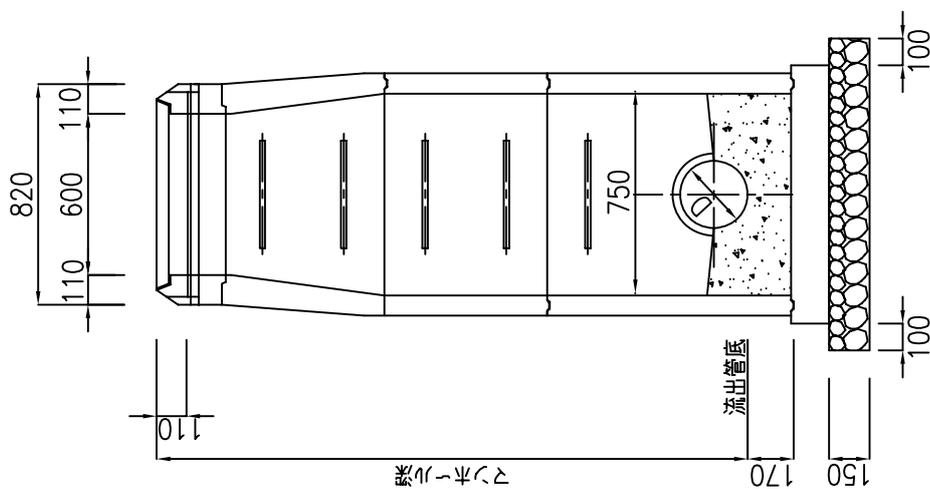
名称	単位	数量	概要
舗装板破砕撤去	m ²	10.0	
掘削	m ³	2.0	
埋戻し	m ³	2.0	
表層	m ²	10.0	瀝青材含まず

図名 構造物横取付復旧工
構造物横復旧工

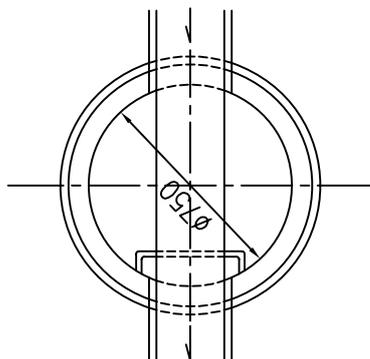
大阪市建設局

0号組立マンホール

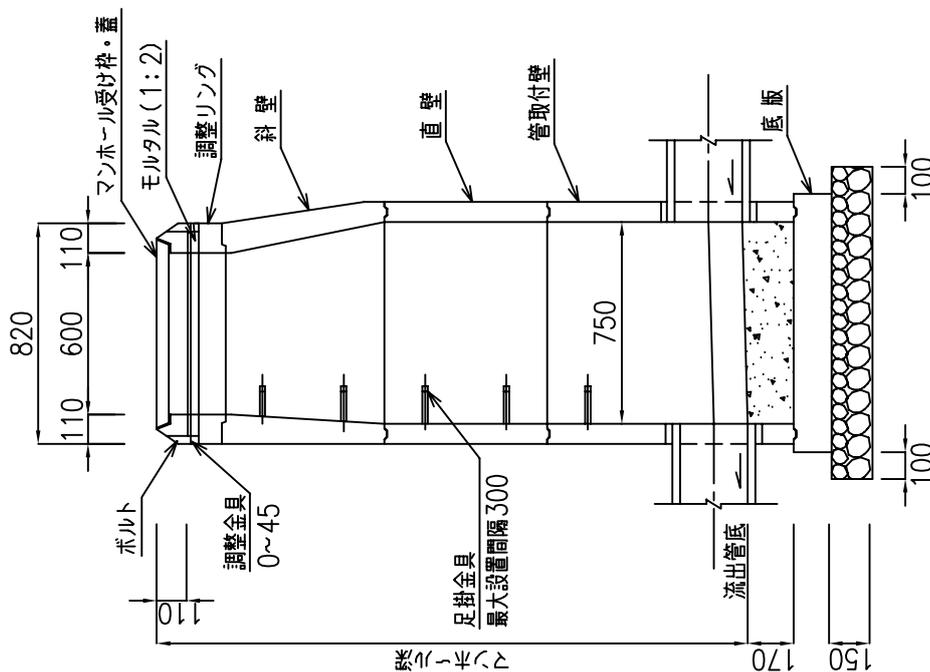
横断面図



平面図



縦断面図

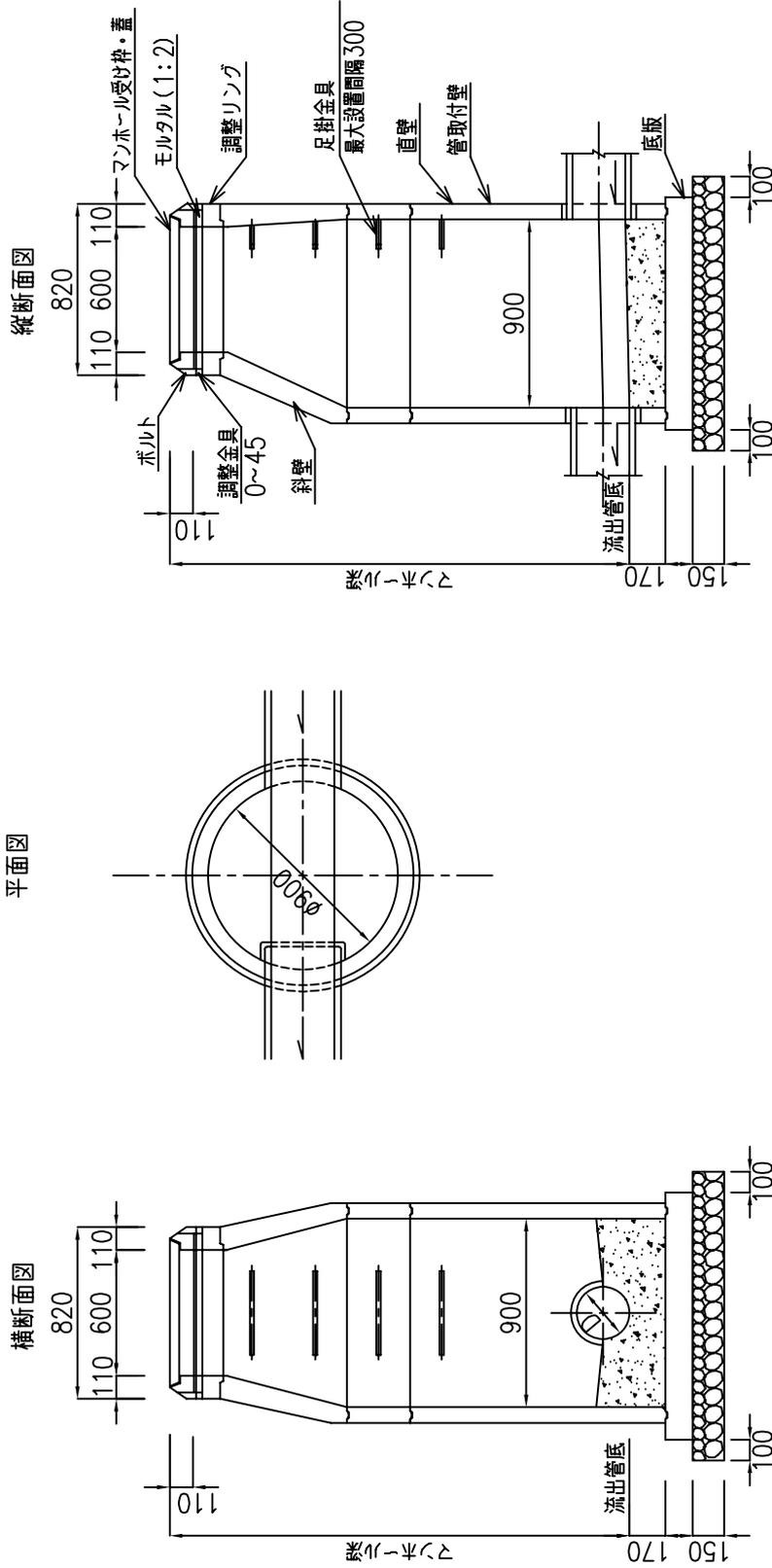


- 注：1. 足掛金物はSUS403とし、ポリプロピレン防錆被覆を施すものとする。
 2. 単位は、(mm)とする。
 3. (社)日本下水道協会の認定適用資器材「Ⅱ類」の規格を満足するものとする。

図名 0号組立マンホール

大阪市建設局

1号組立マンホール



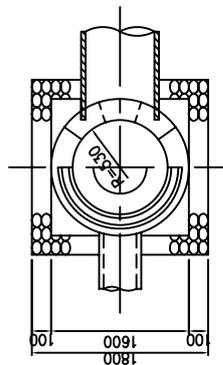
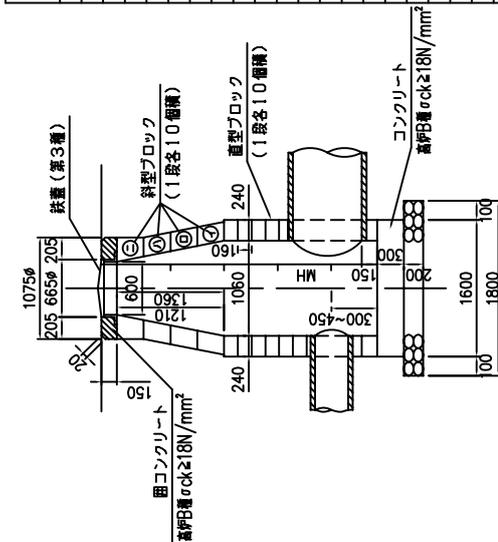
- 注：1. 足掛金物はSUS403とし、ポリプロピレン防錆被覆を施すものとする。
 2. 単位は、(mm)とする。
 3. (社)日本下水道協会の認定適用資器材「工類」の規格を満足するものとする。

図名 1号組立マンホール

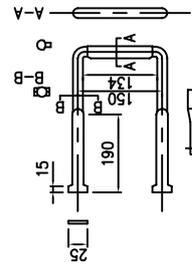
大阪市建設局

第3種マンホール

D=800mm以下用 単位 (mm)

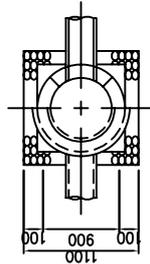
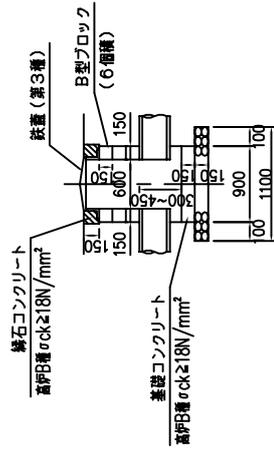


トラップ



マンホールブロック段数	第3種マンホール	足掛	MH(m)
(ニ)	と相違	0	0.39~0.53
(ハ)	(ニ)	0	0.54~0.63
(ニ)	と相違	2	0.64~0.83
(ハ)	(ニ)	3	0.84~0.97
(ハ)	(ニ)と相違	4	0.98~1.13
(ニ)	(ハ)と相違	4	1.14~1.27
(ハ)	(ハ)と相違	4	1.28~1.43
(ハ)	(ハ)と相違	5	1.44~1.59
(ハ)	(ハ)と相違	5	1.60~1.75
(ハ)	(ハ)と相違	6	1.76~1.91
(ハ)	(ハ)と相違	6	1.92~2.07
(ハ)	(ハ)と相違	7	2.08~2.23
(ハ)	(ハ)と相違	7	2.24~2.39
(ハ)	(ハ)と相違	8	2.40~2.55
(ハ)	(ハ)と相違	8	2.56~2.71
(ハ)	(ハ)と相違	9	2.72~2.87
(ハ)	(ハ)と相違	9	2.88~3.03
(ハ)	(ハ)と相違	10	3.04~3.19
(ハ)	(ハ)と相違	10	3.20~3.35
(ハ)	(ハ)と相違	11	3.36~3.51
(ハ)	(ハ)と相違	11	3.52~3.67
(ハ)	(ハ)と相違	12	3.68~3.83
(ハ)	(ハ)と相違	12	3.84~3.99
(ハ)	(ハ)と相違	13	4.00~4.15
(ハ)	(ハ)と相違	13	4.16~4.31
(ハ)	(ハ)と相違	14	4.32~4.47
(ハ)	(ハ)と相違	14	4.48~4.63
(ハ)	(ハ)と相違	15	4.64~4.79
(ハ)	(ハ)と相違	15	4.80~4.95
(ハ)	(ハ)と相違	16	4.96~5.11
(ハ)	(ハ)と相違	16	5.12~5.27
(ハ)	(ハ)と相違	17	5.28~5.43
(ハ)	(ハ)と相違	17	5.44~5.59

第4種特殊マンホール 単位 (mm)



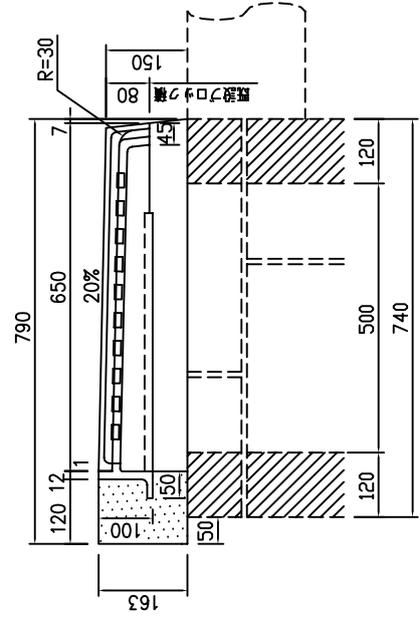
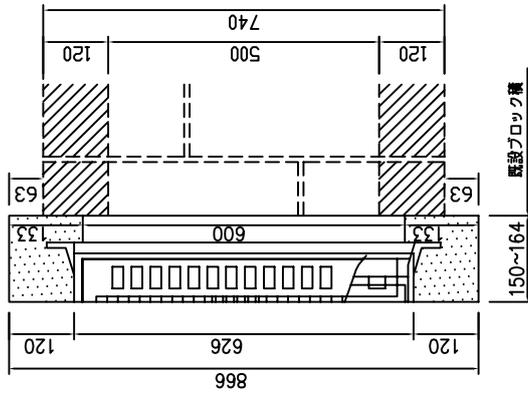
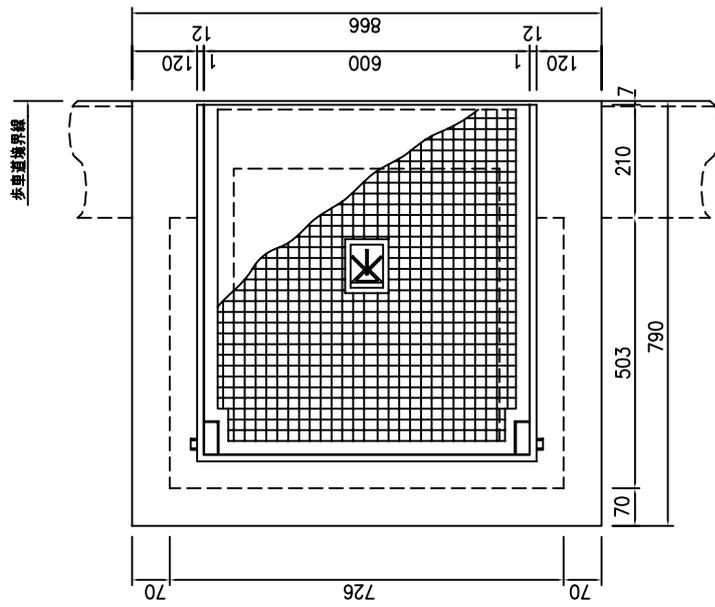
マンホールブロック段数	第4種特殊マンホール	足掛	MH(m)
B型	5	2	0.69~0.83
B型	6	3	0.84~0.98
B型	7	3	0.99~1.13
B型	8	4	1.14~1.28
B型	9	4	1.29~1.43
B型	10	5	1.44~1.58
B型	11	5	1.59~1.73
B型	12	6	1.74~1.88
B型	13	6	1.89~2.03
B型	14	7	2.04~2.18
B型	15	7	2.19~2.33
B型	16	8	2.34~2.48
B型	17	8	2.49~2.63
B型	18	9	2.64~2.78
B型	19	9	2.79~2.93
B型	20	10	2.99~3.08
B型	21	10	3.09~3.23

材料表 1か所当り

第3種マンホール	第4種特殊マンホール	摘要
基礎 軽圧ケラタン(RC-40) m³/か所	0.648	0.182
基礎コンクリート m³/か所	0.768	0.121
蓋型ブロック 個/段	10	高強度σck≧18N/mm²
蓋型ブロック用モルタル m³/か所	0.0134	
斜型ブロック 個/段	斜型・ロ・ハ・ニ 各10	
斜型ブロック用モルタル m³/か所	0.045	1:2
B型ブロック 個/段	6	
B型ブロック用モルタル m³/段	0.0048	1:2
足掛金物	高さ300mm ごと1か所	
マンホール鉄蓋	1	
マンホール用コンクリート m³/か所	0.085	高強度σck≧18N/mm²
型枠	1.92	0.54
	0.50	蓋盤

図名 マンホール
(第3種、第4種特殊)

大阪市建設局

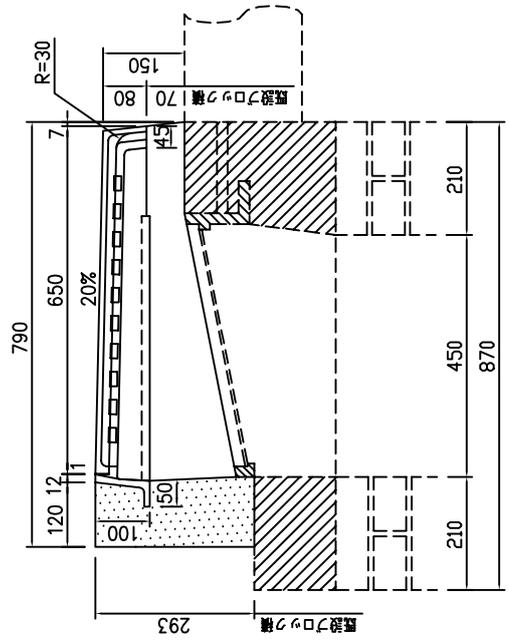
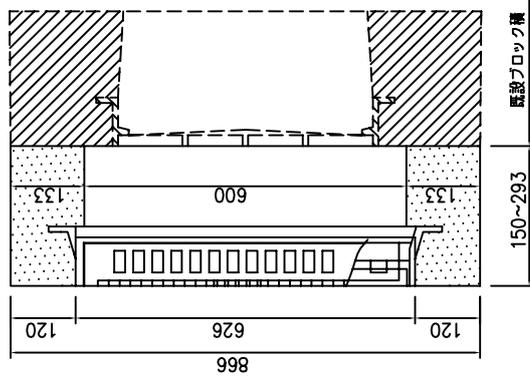
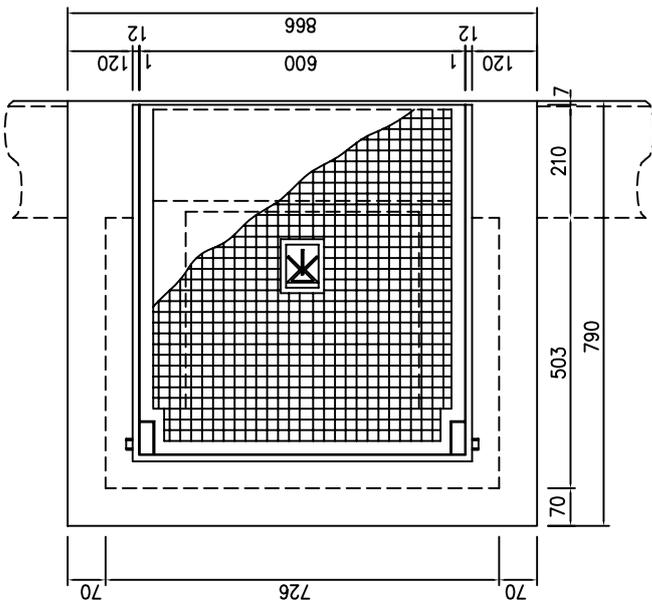


数量表		1基当り	
名称	形状寸法	単位	数量
冊コンクリート	生コンクリート $\sigma_{ck} \geq 18N/mm^2$	m^3	0.042
同上型枠		m^2	0.549
歩道内街渠柵蓋	600x650・ダクタイル鉄線 180° 全開 備番式	組	1
備考	歩道内街渠柵蓋 質量64kg		

図名 歩道内街渠柵蓋 (一重蓋)

大阪市建設局

歩道埋め戻し線

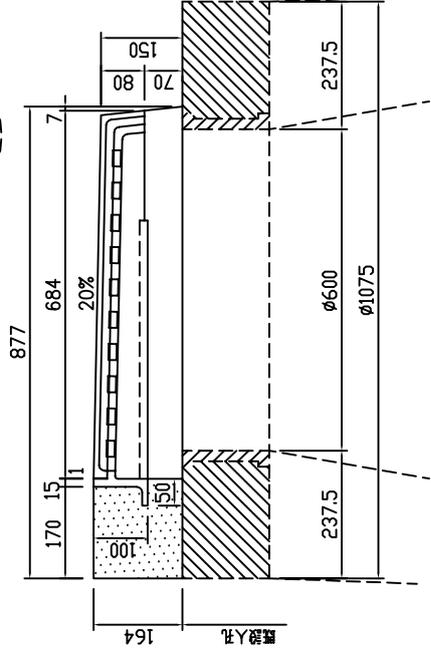
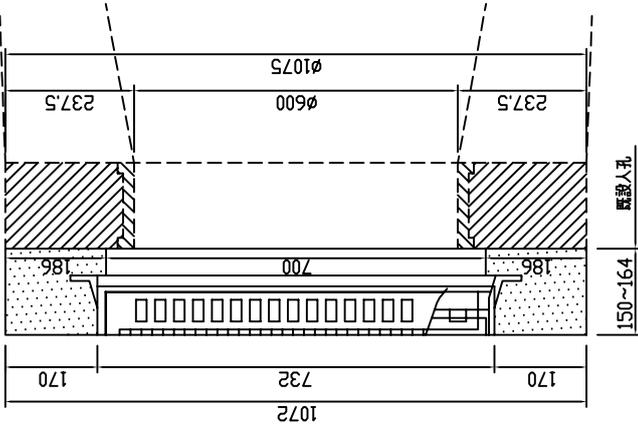
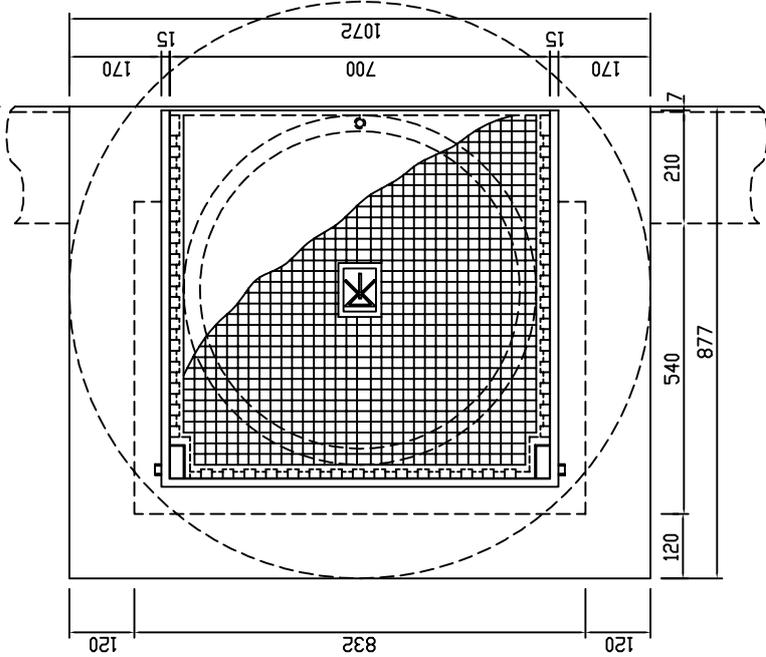


数量表		1基当り	
名称	形状寸法	単位	数量
冊コンクリート	生コンクリート $\sigma_{ck} \geq 18N/mm^2$	m^3	0.062
同上型枠		m^2	0.829
歩道内街渠柵蓋	600x650・タクトイル 鉄線 180° 全周 備番式	組	1
備考	歩道内街渠柵蓋 質量110kg		

図名 歩道内街渠柵蓋 (二重蓋)

大阪市建設局

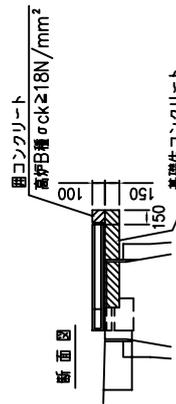
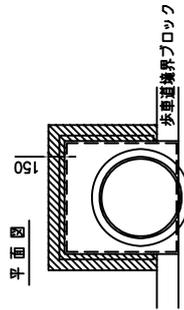
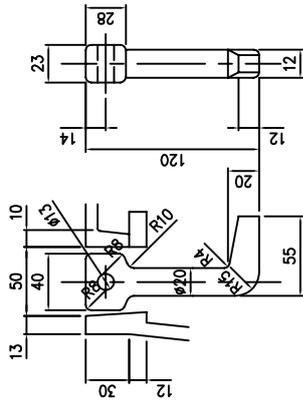
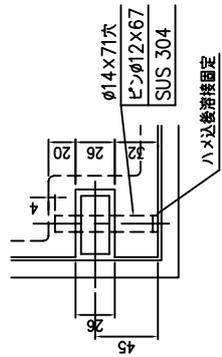
歩道境界線



数量表		1基当り	
名称	形状寸法	単位	数量
既設入孔	生コンクリート 高炉B種 $\sigma_{ck} \geq 18N/mm^2$	m^3	0.021
同上型枠		m^2	0.643
歩道内マンホール上蓋	700x700 タクタイトル 鉄線 180° 全周 標準式	組	1
備考	歩道内マンホール上蓋 質量85kg		

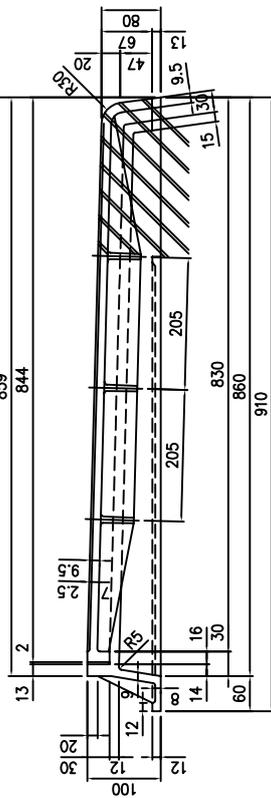
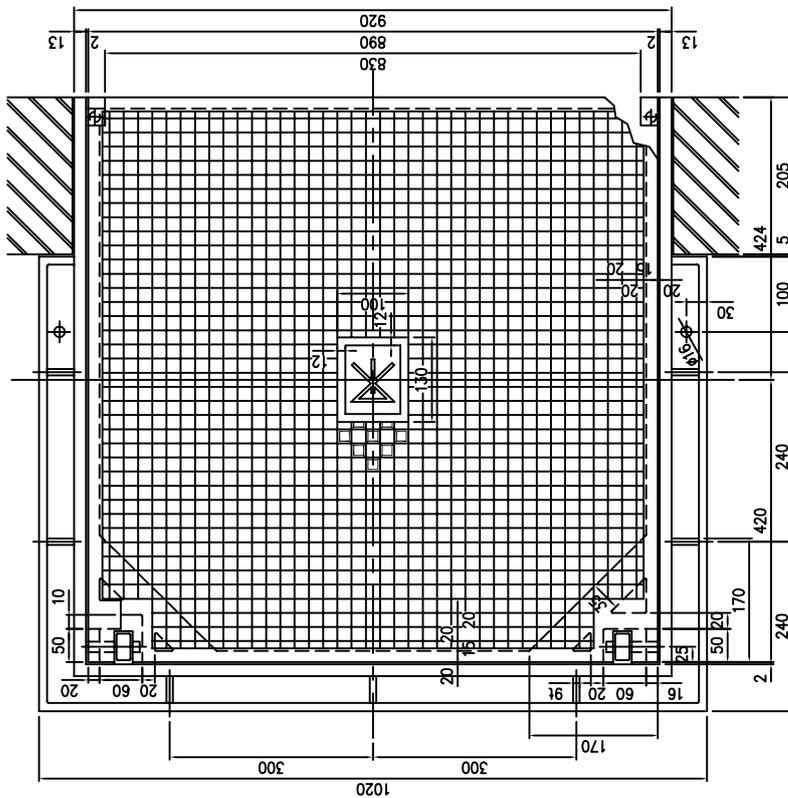
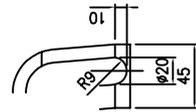
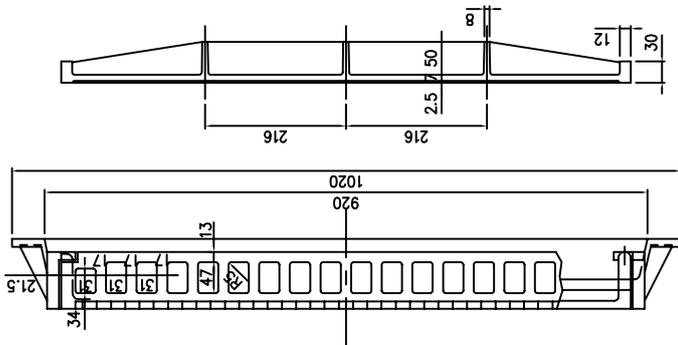
図名 蓋
歩道内マンホール上蓋
(700x700)

大阪市建設局



図コンクリート
 高炉B種 $\sigma_{ck} \geq 18N/mm^2$
 基礎生コンクリート
 高炉B種 $\sigma_{ck} \geq 18N/mm^2$

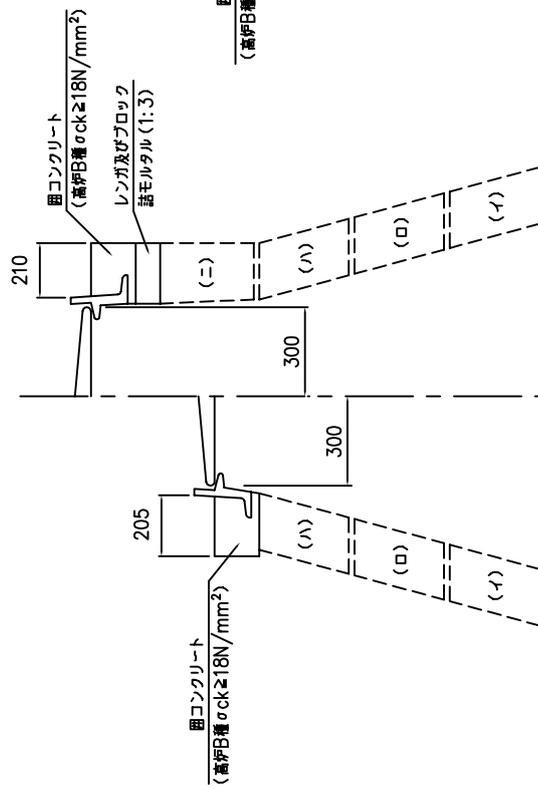
品番	品名	材質	個数	構造	要
5	アンカーボルト	SS 400	2	$\phi 13 \times 75$ Wワット付	
4	蝶番ピン	SUS 304	2	12×67 L	
3	蝶番金物	FC0 50	2	180' 全鋼	
2	弁	FC0 60	1	112kg	
1	蓋	FC0 60	1	997mm ² 鋼鉄	



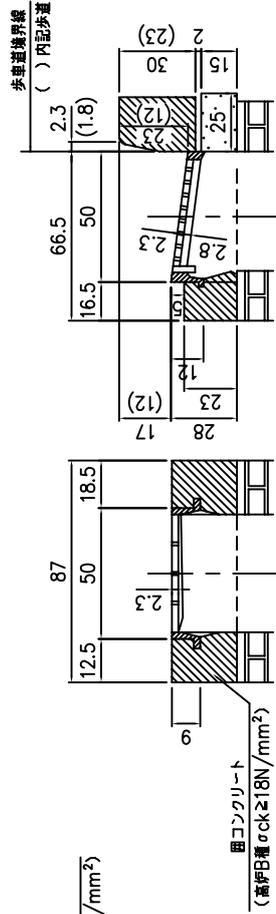
蓋
 歩道内マンホール上蓋 (A)
 (830X830)

大阪市建設局

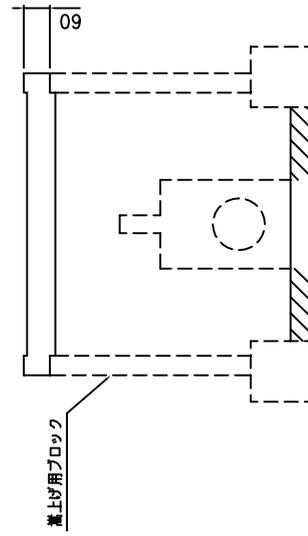
マンホール蓋修正



街渠柵蓋修正



水道用鉄蓋修正



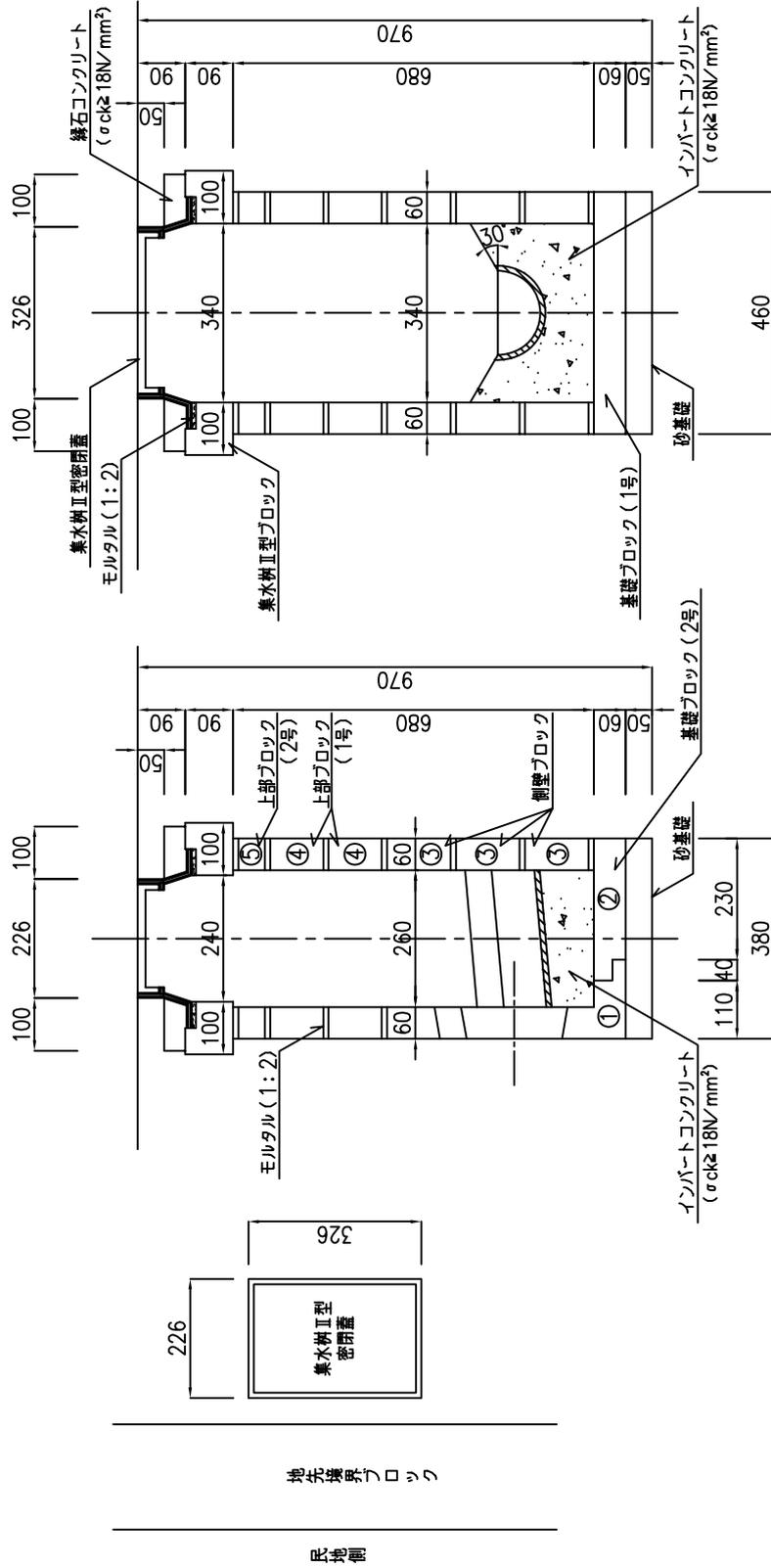
図名 蓋修正

大阪市建設局

平面図

側面（断面）図

正面（断面）図



集水樹Ⅱ型は民地側に設置することを標準とするが、民地内に設置できない場合は本図によることができる。

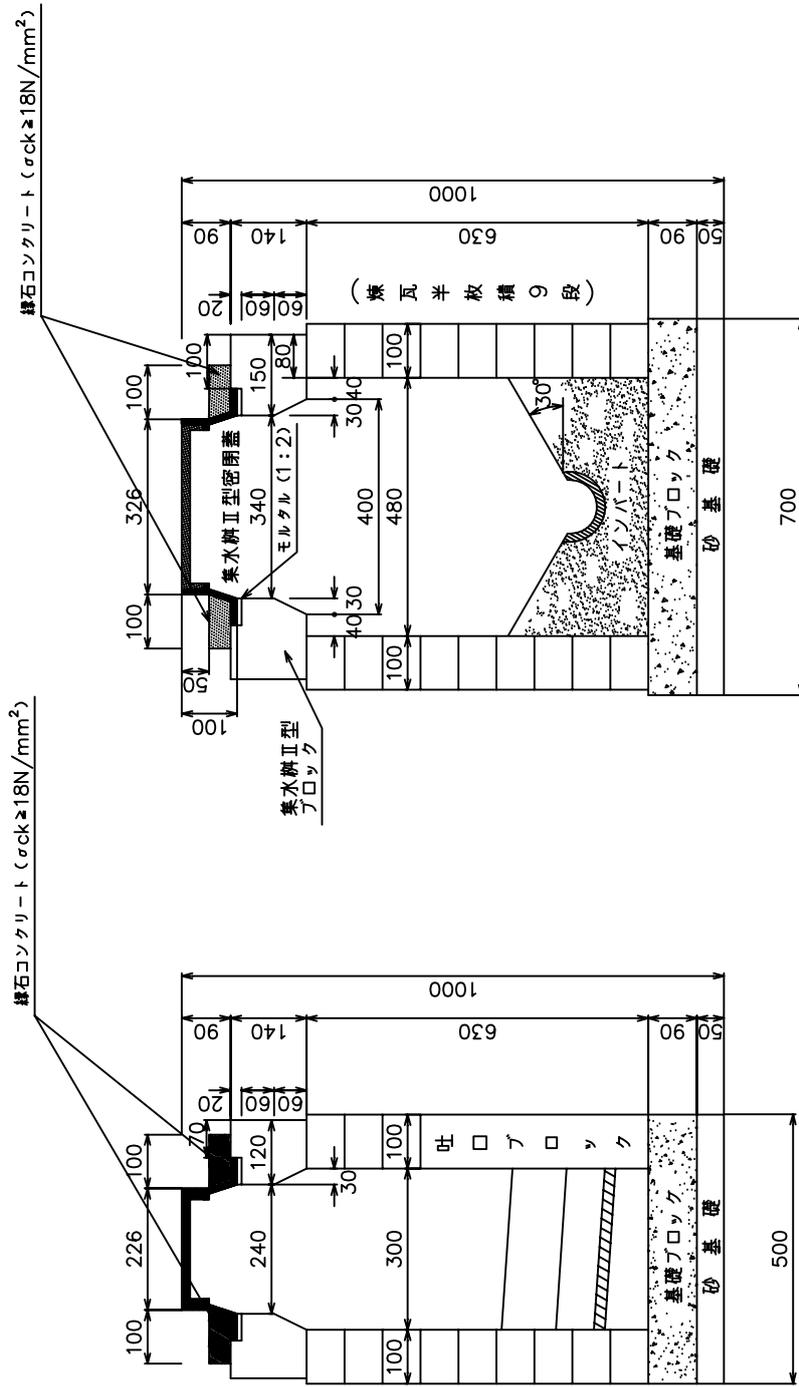
※ 単位：mm

図名 集水樹Ⅱ型

大阪市建設局

集水柵Ⅱ型

集水柵Ⅱ型は原則として民地側に設置するが、民地内に設置できない場合は本図によることができる。



側面（断面）

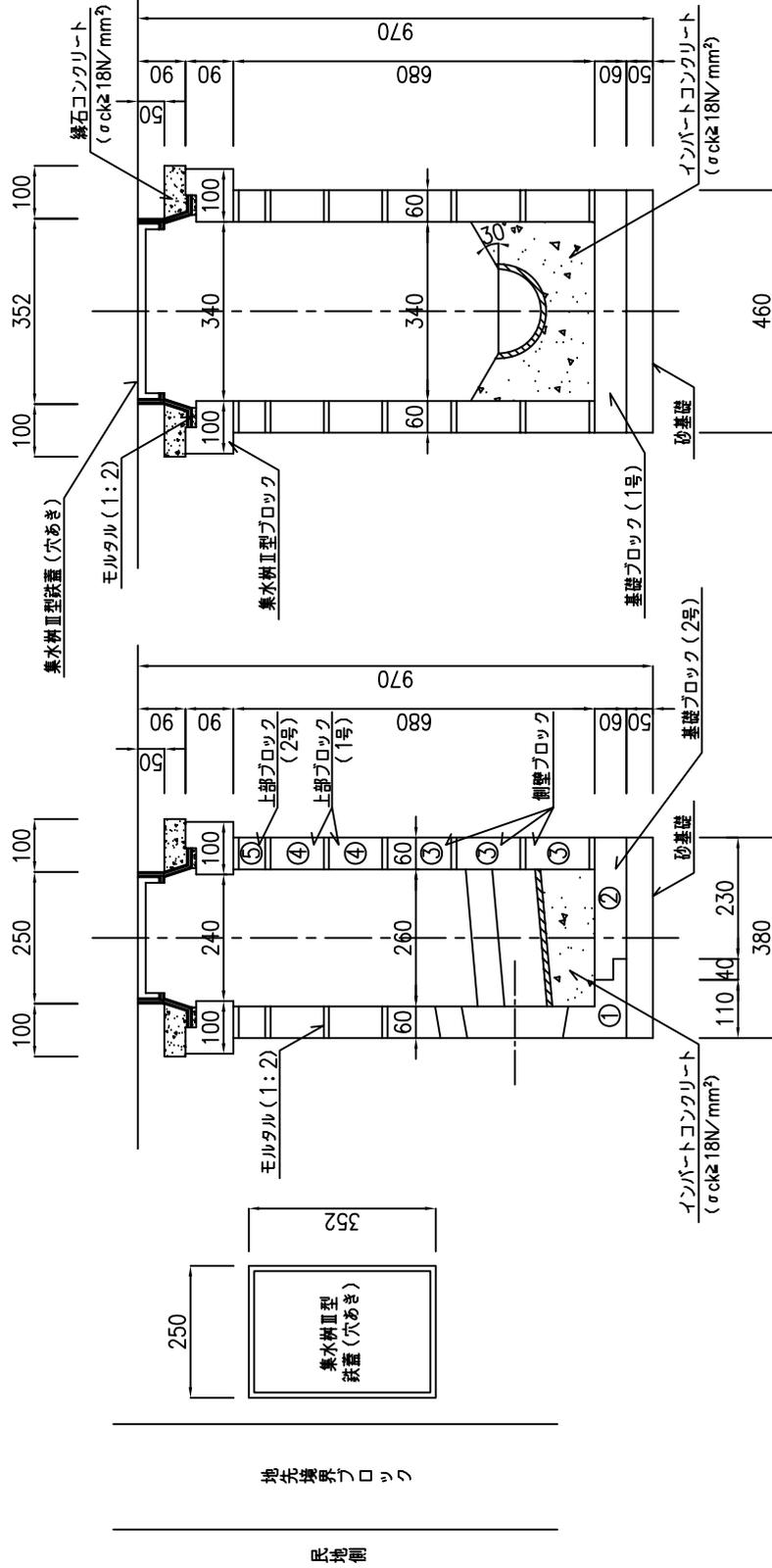
正面（断面）

図名	集水柵Ⅱ型 (レンガ積・密閉蓋)
大阪市建設局	

平面図

側面（断面）図

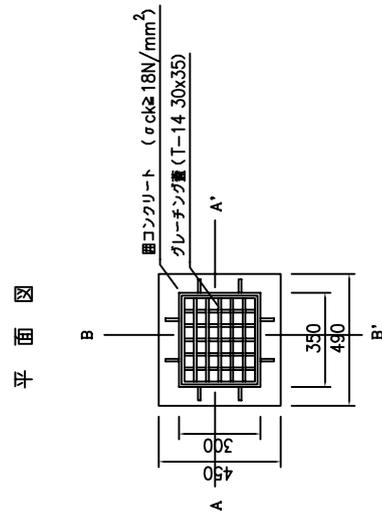
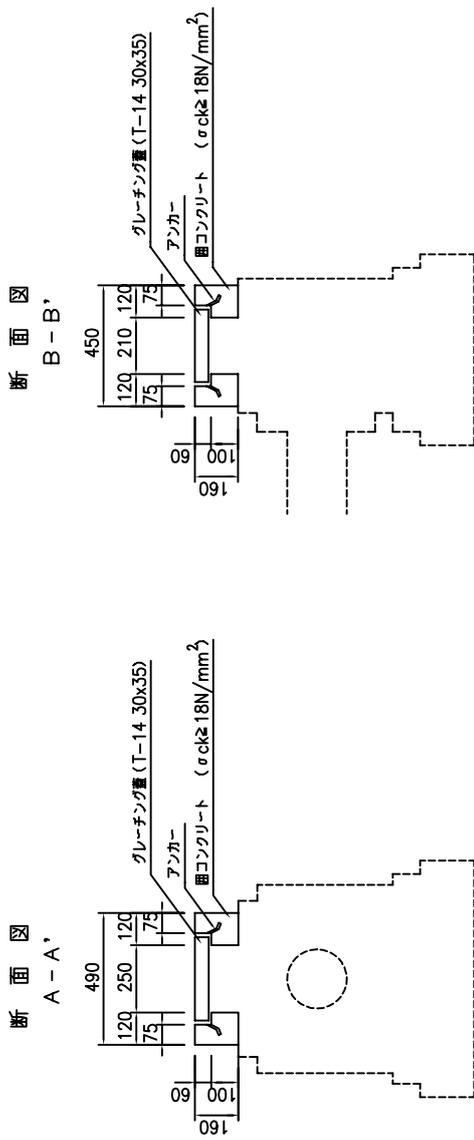
正面（断面）図



集水樹Ⅲ型は民地側に設置することを標準とするが、民地内に設置できない場合は本図によることができる。

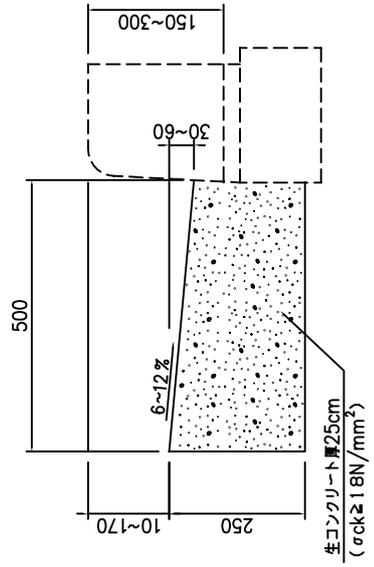
※ 単位：mm

図名	集水樹Ⅲ型
大阪市建設局	

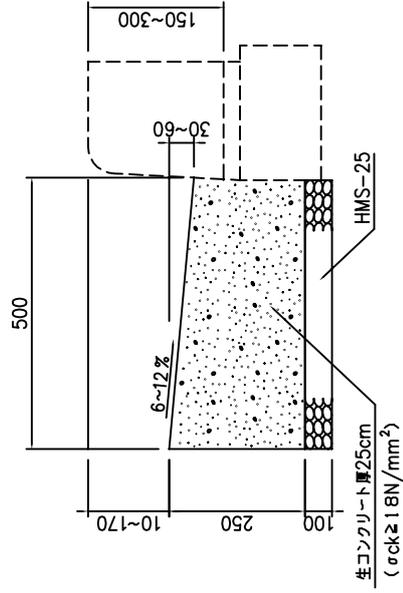


図名	集水枘 (グレーチング蓋)
大阪市建設局	

街渠コンクリート L・A交通
(路盤なし)



街渠コンクリート B・C・D交通
(路盤あり)



図名 街渠コンクリート

大阪市建設局